

# 高圧限流ヒューズ

## 正 誤 票

区分	位置	誤	正																
本体	4.7 表 6	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">部品又は材質</td> </tr> <tr> <td>C 空気中のボルト締め端子</td> <td>裸</td> </tr> <tr> <td></td> <td>銀又はニッケルめっき</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他のめっき</td> </tr> </table>	部品又は材質		C 空気中のボルト締め端子	裸		銀又はニッケルめっき		その他のめっき	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">部品又は材質</td> </tr> <tr> <td>C 空気中のボルト締め端子</td> <td>裸</td> </tr> <tr> <td></td> <td>銀、ニッケル又はすずめっき</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他のめっき</td> </tr> </table>	部品又は材質		C 空気中のボルト締め端子	裸		銀、ニッケル又はすずめっき		その他のめっき
	部品又は材質																		
	C 空気中のボルト締め端子	裸																	
	銀又はニッケルめっき																		
	その他のめっき																		
部品又は材質																			
C 空気中のボルト締め端子	裸																		
	銀、ニッケル又はすずめっき																		
	その他のめっき																		
5.2 b)	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業者名又はその略号 ⋮</li> <li>ストライカの種類（軽荷重，中荷重又は重荷重）（適用する場合）</li> <li>ストライカの場所（適用する場合）</li> </ul> <p>次に示す事項は，通常，表示する。 ⋮</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業者名又はその略号 ⋮</li> <li>ストライカの種類（軽荷重，中荷重又は重荷重）</li> <li>ストライカの場所</li> </ul> <p>クラス，最小遮断電流，ストライカの種類，及びストライカの場所は，表示を省略してもよい。 ⋮</p> <p>次に示す事項は，通常，表示する。 ⋮</p>																	
6.6.1.3	<p>一般的に，二つの試験の最小は，次の値で行う。 ⋮</p> <p>これらの値のヒューズの設計に対し，最も過酷な条件を表していないことが分かる場合，製造業者は，他の <math>I_{t1}</math> 及び <math>I_{t2}</math> の値を指定してもよい。 クロスオーバ電流 <math>I_t</math> の値に依存するが，試験を実施するときに用いるパラメータは，次による。 短絡（電流限流）範囲時の <math>I_t</math> : 試験電流として適切なものとして表 13 に規定する全ての試験条件 ⋮</p>	<p>一般的に，最低限，次の二つの電流で試験を行う。 ⋮</p> <p>当該ヒューズに対して，これらの電流値が最も過酷な試験条件に相当しないことが判明している場合，製造業者は，他の <math>I_{t1}</math> 及び <math>I_{t2}</math> の値を指定してもよい。 試験を実施するときに用いるパラメータは，クロスオーバ電流 <math>I_t</math> の値に依存し，次による。 短絡（電流限流）範囲時の <math>I_t</math> : 試験電流に応じて表 13 に規定する全ての試験条件 ⋮</p>																	